

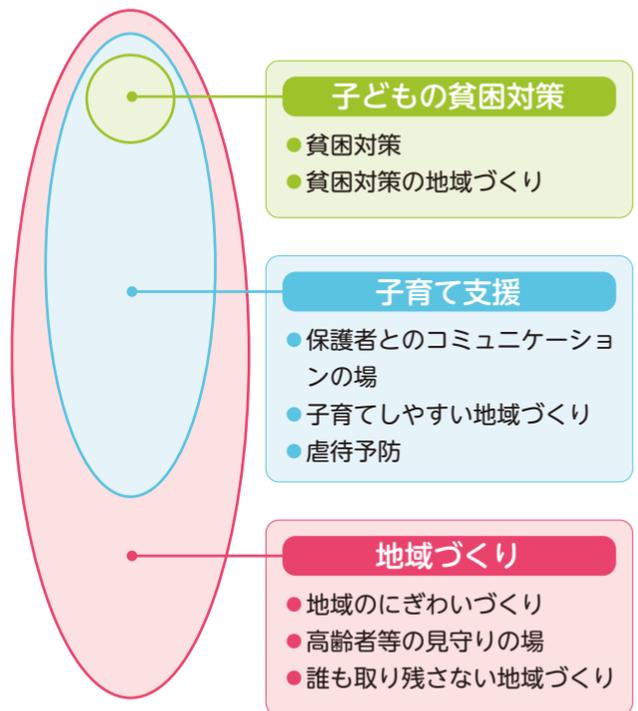
子ども食堂を知っていますか？

子ども食堂とは、無料または安価で栄養のある食事がとれる場所です。地域住民や自治体等が主体となって、子どもたちに食事や居場所を提供しています。単に子どもたちの食事提供としての場だけでなく、地域住民のコミュニケーションの場としても機能しており、子どもたちの見守りにも繋がっています。子ども食堂の特徴は、多機能であることです。子どもの貧困対策から孤食対策、子育て支援や地域のにぎわいづくりも担っています。

最近では、子どもたちだけでなくひとりで住んでいる高齢者の方の姿も多く見られるようになり、地域全体で地域を見守ることができる活動になってきています。

しかし、子ども食堂を運営する上で課題も多く存在しているのが現状です。ボランティアということもありスタッフを持続的に確保することが難しいという問題もあります。他にも、活動資金について、子ども食堂を運営している人々の「持ち出し」や地域住民からの寄付などでまかなっているため、行政や民間企業等からの支援が待たれているのが現状です。

そこで高森町は民間団体・企業と連携協定を結び、町内各地に安全・安心な子ども食堂の活動を広め、地域のにぎわいづくり地域福祉の向上に努めます。



高森町・一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワーク・熊本県信用組合
子ども食堂に関する基本協定締結式



「子ども食堂」を地域のコミュニティの場に

熊本県子ども食堂ネットワーク・熊本県信用組合と協定締結

2月27日（月）、一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワーク・熊本県信用組合と「子ども食堂に関する基本協定」の三者協定を締結しました。本協定締結により、相互に連携・協働し、町内で子ども食堂に対する支援をとおり、誰一人取り残さない地域コミュニティの形成や地域の活性化に取り組みます。調印式で、草村町長は「本町の強みである広報活動など子ども食堂への支援を強化し、未来を担う子どもたちの夢や希望を叶えられる環境づくりを実現したい」と挨拶しました。

南阿蘇鉄道

◎主な業務

列車の運転、車掌、駅長業務を行い、運転に関する管理業務や営業の業務を行っております。またトロッコ列車の出発式や高森高校卒業列車などイベント業務も手掛けております。全線運転再開へ向け、新しく入った新型のMT4000形の訓練運転を行うなど、準備をひとつひとつ進めているところです。

◎おすすめポイント

見晴台駅付近からみる阿蘇五岳は圧巻です！あの「午後の紅茶」のCM撮影地となった見晴台駅ですが、放送が終了した現在でも聖地巡礼でたくさんの方に駅へお越しいただいております。



駅からも列車からも天気が良ければ、根子岳が大きく見え、南側は、南外輪山を見渡すことができる素晴らしいポイントです。



やまもと ひであき
山本 英明さん

◎豆知識

南阿蘇鉄道の車両は、普通列車（レールバス）がMT2003A、MT3001、MT3010、トロッコ列車1編成、新しくMT4000形2両が南阿蘇鉄道で活躍しております。

南阿蘇鉄道の開業当時からあるMT2003Aは、ラッピング列車などにも使用された車両であり、昭和61年製造の車両です。私よりも大先輩なこの車両は、私が鉄道運転免許を取得して初めて運転した車両でもあります。南鉄の開業、熊本地震、7月の運転再開と南阿蘇鉄道の歴史とともに歩んだ車両にぜひ乗りに来てください。

◎イベント

いよいよ7月15日に全線運転再開となります。たくさんの皆様の応援が私たち社員の力となりました。これから再開に向けた準備が進んでまいります。再開前の南阿蘇鉄道の光景は今しか味わえません。是非多くの方に遊びに来ていただければと思います。また、高森駅新駅舎が完成間近となっております。新たな高森駅、南阿蘇鉄道の再出発にご期待ください。

内職はじめませんか？

手先の器用な方、細かい作業が得意な方、大歓迎！



子育てママも活躍中！

ダブルワーク大歓迎！

1日2時間～

- ◆お仕事内容
電子部品の組立作業（簡単な作業から細かい作業まであります）
- ◆お仕事条件
 - ・1日2～4時間作業が可能なお方（短い時間でもご相談に応じます）
 - ・当社への毎日の引き取り、納品が可能なお方
- ◆給与
 - ・完全出来高制となりますので、作業数の歩合によって異なります（例：毎日2～4時間の作業で1カ月につき、2～3万円程度）
 - ・交通費は別途（社内設定）
 - ・作業に必要な物は、貸与しますので費用負担は一切ありません

サンユー工業株式会社 高森事業所

〒869-1602 熊本県阿蘇郡高森町高森1970-1

TEL 0967-63-0013 担当 恒崎 / 渡辺

【受付時間】8:30～17:00 サンユー工業

